

平成 30 年 4 月 26 日（木）午後 1 時 30 分から
宮城県登米合同庁舎 2 階 203 会議室
（登米市迫町佐沼字西佐沼 150-5）

【仙台地域】

平成 30 年 4 月 27 日（金）午前 10 時から
宮城県仙台合同庁舎 10 階 1001 会議室
（仙台市青葉区堤通雨宮町 4-17）

■補助対象者

県内において創業・第二創業・UIJ ターンをして創業する次の中小企業者等
・補助金の募集開始日以降 6 か月以内（UIJ ターンは本年度末まで）に創業
等する者

・補助金の募集開始日以前 1 年以内に創業等した中小企業者（UIJ ターンを含む）

※UIJ ターンとは、募集開始日以前 3 年以内又は本年度末までに県外から県
内に居住地を移転した（する）ことをいいます。

■内容・申込方法等の詳細につきましては、以下のページをご覧ください。

<http://www.joho-miyagi.or.jp/startup>

■お問合せ先

公益財団法人みやぎ産業振興機構 産業育成支援部 事業支援課

TEL 022-225-6697

FAX 022-263-6923

E-mail soudan@joho-miyagi.or.jp

☆県内食品製造事業者向け「商品づくり等支援事業」について

県では、県内食品製造事業者を対象に、「商品づくり等支援事業」として、
専門家派遣や補助事業を実施します。

■事業内容

（1）商品ブラッシュアップ専門家派遣事業

「販売戦略を見直したい」、「新商品を開発したい」、「首都圏などへ

新しい販路開拓をしたい」等，様々な課題に対応した専門家を通年で派遣します。

(2) 商品づくり等補助事業

- ① 食材王国みやぎ選ばれる商品づくり支援事業
- ② みやぎの食復興支援事業
- ③ 企業連携支援事業
- ④ 販路開拓活動支援メニュー
- ⑤ 展示・商談会開催支援メニュー

■内容・申込方法の詳細につきましては、以下のページをご覧ください。

(1) 商品ブラッシュアップ専門家派遣事業

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syokushin/senmonkahaken-shienkigyo.html>

(2) 商品づくり等補助事業

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syokushin/hojomain.html>

■お問い合わせ

宮城県農林水産部 食産業振興課 食ビジネス支援班

仙台市青葉区本町 3-8-1

TEL 022-211-2812

FAX 022-211-2819

☆「みやぎ6次産業化トライアル事業」募集について

宮城の将来ビジョンに掲げる「競争力ある農林水産業への転換」の早期実現に向けて，県内の農林漁業者等が生産する農林水産物の他，地域の自然，伝統，文化，人材などの資源を最大限に活用した，新たな6次産業化の取組の実現に必要な機械・器具等の整備を支援します。

■対象者

県内に本店を有する農林漁業の法人（株式会社，有限会社，合名会社，合資会社，合同会社及び農事組合法人），農林漁業者の組織する団体

（代表者の定めがあり，かつ組織及び運営について規約の定めがある団体）
及び農林漁業を営む個人で六次産業化・地産地消費（注1）に基づく総合

化事業計画の認定を受けていること（注2）。

（注1） 正式名称：地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律

（注2） 年度内に認定を目指すものにおいては、平成31年2月末までに認定を受けることが確実に認められる者。

■対象経費

みやぎ6次産業化トライアル事業実施計画の達成に必要な機械・器具等の取得

■補助率

補助率補助対象経費の1/3以内

■補助上限

補助上限 200万円

■事業計画の主な要件

自ら生産した農林水産資源を活用する取組であること。

自らの6次産業化に関する新たな取組であること。

地域のモデルとなりうる取組であること。

■事業の募集

ホームページから、必要書類をダウンロード、必要事項を記入の上、地方振興事務所の該当する部へ提出してください。

《ホームページ》<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosuisei/>

■募集期間

平成30年5月7日（月）申請書提出締切

■提出先

地方振興事務所各部（農業振興部、林業振興部、水産漁港部）

■その他

これから総合化事業計画の認定を目指す方は、宮城県が設置する6次産業化サポートセンターの支援が受けられます（今年度は、5月末開設予定です）。

■問い合わせ先

宮城県農林水産部 農林水産政策室 6次産業化支援班(担当：渡邊，櫻田)

TEL 022-211-2242

☆「みやぎまるごとフェスティバル」出展の意向調査について

10月に開催される「みやぎまるごとフェスティバル」の出展について、意向調査を実施します。

■イベント名

みやぎまるごとフェスティバル2018

■日時

平成30年10月20日(土)，21日(日)

午前10時から午後4時まで(予定)

■主催

みやぎまるごとフェスティバル実行委員会(宮城県ほか 14団体)

■開催場所

宮城県庁1階，県庁前駐車場，勾当台公園，市民広場(予定)

■目的

県産品の消費拡大及び地場産業の振興を図ること

■出展条件

- ①出品物は，原則として宮城県内で生産又は製造・販売されているものとします。
- ②出品物の販売価格については，フェスティバルの趣旨を考慮し，できるだけ安価で販売してください。
- ③出品物の選択は，出展者の自由ですが，商品構成に偏りが見られる場合や，フェスティバルの趣旨に合わない場合，調整させていただくことがあります。

■出展希望調査締切

平成 30 年 4 月 23 日（月）

■問い合わせ先

宮城県農林水産部 食産業振興課 みやぎ米・県産品販売支援班

TEL 022-211-2815

FAX 022-211-2819

E-MAIL s-hanbai@pref.miyagi.lg.jp

【しおかぜ】

プロ野球が開幕しました。

地元楽天イーグルスが仙台に発足してから 14 年とのこと。2013 年のリーグ優勝、日本一以降、子供から大人まですっかり宮城県の地域球団として定着した感があります。職場や家庭でも、昨日の試合結果や今日の先発投手の話題で盛り上がりには事欠きません。

私が子供の頃は、親も子供もほとんどがジャイアンツファンでした。父親とブラウン管テレビの前で、3 番クロマティ、4 番原、5 番中畑のクリーンナップに一喜一憂したことを思い出します。当時、私たちにとってジャイアンツはテレビの中の存在でしたが、楽天は目の前の“野球選手”と感ずることが出来ます。

そんな楽天イーグルス。

子供たちの元気、大人たちの酒量アップのため 3 番ベゲーロ、4 番ウィーラー、5 番今江の猛打に期待し、応援し続けます。

(I・H)

今号も最後までお読みいただきありがとうございました。

次回のメルマガは、5 月 9 日（水）に発行の予定です。

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

～メルマガ宮城・気仙沼～

○上記の情報は全て、配信日現在、当所で把握しているものです。諸事情により内容が変更・終了しているケースもあり得ますので、必ず詳細を確認のうえご利用願います。

○内容に関する御意見・御感想があれば、以下のアドレスに送信ください。
また、配信を中止する場合やメールアドレスの変更、新たな申込の場合も同様に以下のアドレスに送信ください。

宮城県気仙沼地方振興事務所地方振興部

〒988-0181 気仙沼市赤岩杉ノ沢 47-6

TEL 0226-24-2593 FAX 0226-24-8995

E-mail kstssss@pref.miyagi.lg.jp

URL <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/12.html>

スタッフブログ「南三陸&気仙沼を体感！」来て見て浜ライン」

URL http://blog.goo.ne.jp/akazara_boy/

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆